

お金に余裕がない粕江市で、お金を使わずアタマを使った、市民全体のための市政を目指します。

粕江市議会  
第三回定例会は  
10月5日まで  
行われます



# 無所属の粕江市議会議員 三宅まことの 市政レポート

Vol.10 2017年 秋号

市政報告レポート 2017年 秋号【発行】粕江で分かりやすい政治を伝える会  
〒201-0004 粕江市岩戸北3-18-8-701 TEL:090-3815-6045 FAX:03-3489-1677

公式HP <http://三宅まこと.com>

## 粕江市が「特殊詐欺」に 狙われている

秋の気配が徐々に感じられる、そんな初秋の9月がやってまいりました。改めて、長月(陰暦9月)という言葉がググってみますと、「夜が長くなってくるといふ意味もあるそうです。市民の皆様におかれましては、秋の夜長いかがお過ごしでしょうか？」

さて、今回は特殊詐欺のお話です。市広報等でも再三に渡り注意喚起の記事が書かれていますが、実際に市内世帯をターゲットとした発生件数が平成29年に入ってから格段と増えてきています。先月の8月1日にも、粕江駅無人ATMで起こった特殊詐欺被害を、市職員の声かけにより未然に防ぐことができたそうです。

「誘惑に付けこんだ手口です。調布署のお話によりますと被害に遭われる方のほとんどは医療費や保険料が戻ってくると言われ、あくまでもお金が入るものだと思われ、自分のカードを持って、無人ATMへ行くことが多いようです。携帯電話をかけたが、相手から言われたとおりボタンを押すだけなので、その場ではすぐに詐欺だとは気が付きません。しばらく経ってから、実はお金の通帳から引き出されていた事実気が付くこととなります。」

## 詐欺被害に遭わないために どうすればよいのか

考えられる一番手っ取り早い方法は、電話に出ないこと。ほとんどの場合、高齢者の固定電話にかかってくる。従って、被害に遭わないためには高齢者ご自身が電話に出ないことが最善の方法となります。

一方、犯行グループの心理からすると、自分の声が録音されて物証等が残ることを嫌がる傾向にあります。そうした意味では、家電量販店等で販売されている自動通話録音機等の詐欺防止機能付きの電話を取り付けることも有効な手段となります。

## 被害を未然に防ぐための 自動通話録音機

ここで市民の皆様には(正真正銘の)耳よりな話をいたします。粕江市で自動通話録音機の無料貸し出しをしていることをご存知でしょうか？

平成29年度では1000台の機器が用意されていますが、原則的に60歳以上の高齢者が居住する世帯を対象に申請をいただければ先着順で貸し出されることになっています。本年度も9月を迎えまして、台数も残り少なくなってきました。必要なのはすぐに予算化すべ

きだと考えますし、補正予算で必要とされる数を補充追加していくという方法論もあります。何はともあれ「転ばぬ先の杖」という意味もあります。高齢者がいらっしゃる世帯では一度市役所安心安全課に問い合わせしてみたいかがでしょうか？



実際の自動通話録音機の  
大きさは左右10cm程度  
とコンパクト。

## 市議会議員 みやげくん

市民の力で  
粕江市を犯罪から  
守りましょう

1 粕江市民の皆様、特殊詐欺には十分お気を付けください！

2 「市内での発生件数」今年になっても、どんどん増えてきています。

月	H28年	H29年
1月	1	1
2月	3	5
3月	1	3
4月	1	3
5月	2	4
6月	1	5
7月	1	4

3 特に今年は、オレオレ詐欺だけではなく、「市の職員を語る 還付金詐欺」が多い傾向に。

4 粕江市では被害に遭わないために、「自動通話録音機」を無料で貸し出しています。

電話の着信時に「この電話は振り込み詐欺等の犯罪被害防止のため、会話内容が自動的に録音されます。」と発信者側にアナウンスされます。

やさしい事をむずかしく言わない！  
むずかしい事を簡単に言います！

# 狛江市議会議員 三宅まこと市政報告レポート



## 9月7日(木)「公有地の利活用」について

議会一般質問のテーマは、

自分たちが自由に使える  
広場を創りませんか？



新しい駅前広場イメージ図(狛江市提供)

狛江駅北口の三角広場が下期に整備されます。来年4月には「駅前広場」としてリニューアルし、賑わいを創出するスペースとして利活用されていくことになります。左図は完成イメージですが、中央には狛江のシンボルである枝豆をイメージした人工芝が敷設され、その周囲には様々なイベントでの汎用性を鑑みインターロッキング舗装が施され、電源も完備します。

さて、現在会期中の狛江市議会では9月7日(木)に一般質問を行います。内容は、市役所前広場や都道拡幅予定道路の遊休地といった狛江市公有地の利活用というテーマで質問してまいります。ここでは、紙幅の関係もあり、「駅前広場」の利活用という視点でレポートいたします。

今回参考にした事例は、JR西千葉駅住宅地の中にある、『HELLO GARDEN』という公開私有地の利活用です。この場所では菜園作り実験、お祭りやナイトシネマの開催などが行われ、地域を盛り上げている方が主体となり、自分たちの暮らしを楽しく、豊かにするために利活用されています。単なる広場を超えて、地域の人々に楽しく暮らすヒントを提供するローカルメディアと位置付けられていることが特色です。

一番注目すべき点は、(下の写真)「都市のスキマを使いこなすための実験的な家具」を広場において自由な発想で使えることです。演出したいシチュエーションや、起こしたいアクティビティにあわせて、様々な機能を持った家具を組み合わせることで、多様な空間を作り出すことができる機能性とデザイン性を両立しています。

今回議会にて、こうした「実験的な家具」の可能性も含め、公有地の利活用に関する考え方を狛江市に質問する予定です。

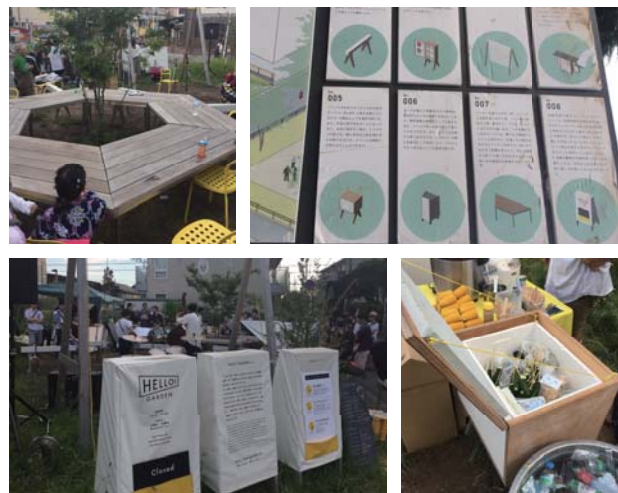
さて、三角広場で開催されるイベントと言いますと、市の主催では音楽祭や郷土芸能フェスといった催し、市民の方主体ですと「コマフェス」等が実績としてございます。また来年度以降は、2019ラグビーワールドカップや2020オリンピックパラリンピックの機運醸成イベントも開催していく方向である、と狛江市からは聞いております。

私の問題意識としては、もう少しスケールの小さな企画への対応ができるかどうかということです。市民の方が例えば公民館でやっていたフラダンス教室を屋外でやってみたりとか、テントを張ってピクニックをやりたいとか、子供さん向けの食育イベントをやってみたりとか、でんじろう先生的な実験をやってみたり…アイデアはたくさんあると思います。こうした小さな希望をひとつひとつクリアしていくことが、本来の市民主体の賑わいを創出する場だと考えるわけです。必要以上に大きなハコモノを作ることなく市民が交流する方法として、よっぽど賢い支出だと思えます。

ここで、市民の皆様をお願いがございます。ぜひ、**市民協働の一般質問を議会で行うという実験**にご参加ください。

**テーマは、「新しい(狛江駅北口)駅前広場で、やってみたいこと」**  
面白いアイデアは、7日(木)の議場にてご紹介させていただきます。

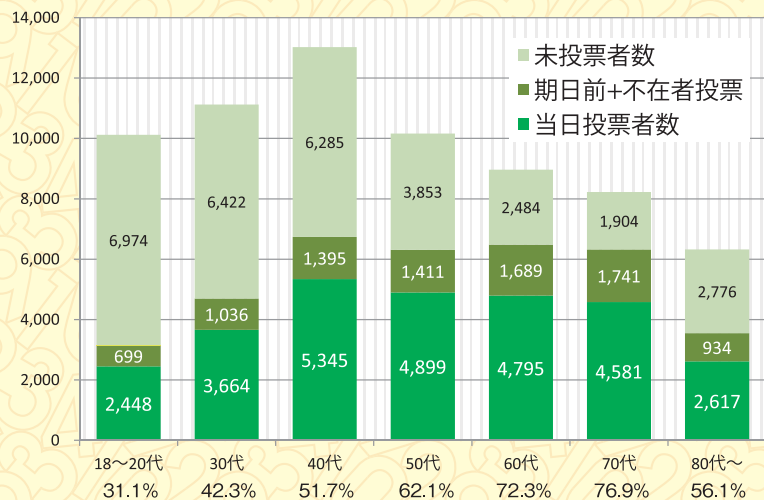
質問日前日の**6日(水)までに** **info@miyakemakoto.jp**  
メールにてお待ちしております



西千葉HELLO GARDENイベントより

### 狛江の数字

# 31.1%



何かと話題が多かった今夏の都議会議員選挙でしたが、狛江市内の全体投票率は、都内でも比較的高い54.8%をマークしていました。

ここでは年代ごとの投票率の傾向を調べてみました。選挙権をゲットしたばかりの18歳は投票率が高い傾向になりますが実際に54.8%と市全体と同水準になりました。左の棒グラフは10歳刻みで年代別の傾向を表しています。左端は母数が少ない18~19歳世代を便宜的に20歳代と合算として集計したものです。結果として18~20代(30歳未満)の投票率は31.1%となりました。

また投票者数の傾向として18~30歳代の投票者数よりも、40~70歳代投票者数がボリュームゾーンとなるのは、全国自治体での選挙同様です。しかし狛江市の場合、見過ごしていけないのは18~20歳代の当日有権者数です。50歳代と同等の1万人以上存在しています。若い方々が選挙に関心を持っていただくことこそ、正しく民意を反映することになります。どうか次回選挙では、ぜひ投票所に足を運んでいただきたいと願います。(資料は狛江市選挙管理委員会事務局)



狛江駅北口で、二年半に渡り、毎週月曜日の朝に「こまへの数字」をご紹介します。市民の皆様にも市政に対する関心や興味を少しでも持っていただければ幸いです。



miyake\_makoto1964



三宅まこと



info@miyakemakoto.jp



公式HP <http://三宅まこと.com>

公式HPは、スマホ最適化対応で  
リニューアルしています。

## 狛江市議会議員 三宅まこと

- 1964年 東京都生まれ。立教大学経済学部卒業。
- 1987年 広告代理店・東急エージェンシーに27年間勤務
- 2014年 12年5月、120名社員プロジェクトをリーダーとして運営中に、妻が病気を発症し、要介護認定に伴い介護職後に退社。同時に自身が社会保障の重要性に芽生え、介護初任者研修、介護事務、実務者研修修了、同行介護従業者資格取得。
- 2015年 狛江市議会選挙にて、新人ながら1871票の得票数を頂戴し、全体の2位で当選。市議会議員活動以外に現役の介護ヘルパーとして活動中。